

令和 5 年 7 月 6 日

松山河川国道事務所

重信川・石手川出水状況（速報版）

～ 石手川（湯渡^{ゆわたり}基準地点）で観測史上最高の水位を記録 ～

令和 5 年 6 月 29 日からの大雨による重信川水系に関する気象・出水の概要等についてお知らせします。
この情報は速報であり、数値等は今後変わることがあります。



石手川（湯渡基準地点）の状況（7月1日6時頃）

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

問い合わせ先：四国地方整備局松山河川国道事務所

副所長（河川）：酒巻^{さかまき} 政夫^{まさお} （内線：204）

◎ 工務第一課長：小谷^{こたに} 精司^{せいじ} （内線：311）

代表 089-972-0034

直通 089-972-0206

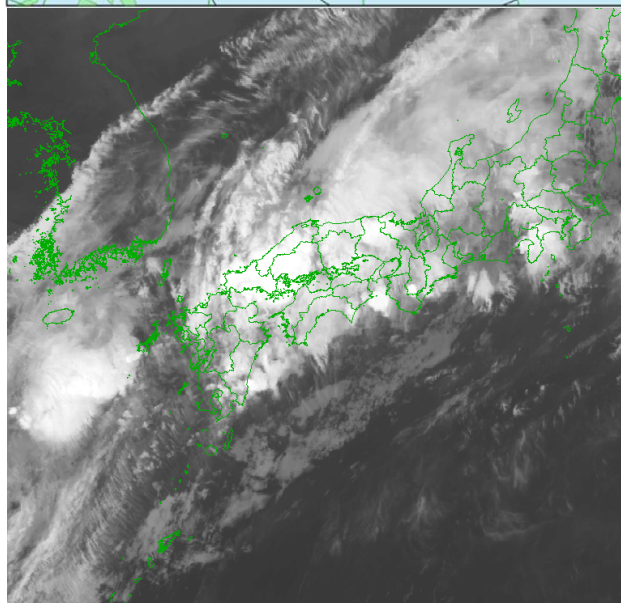
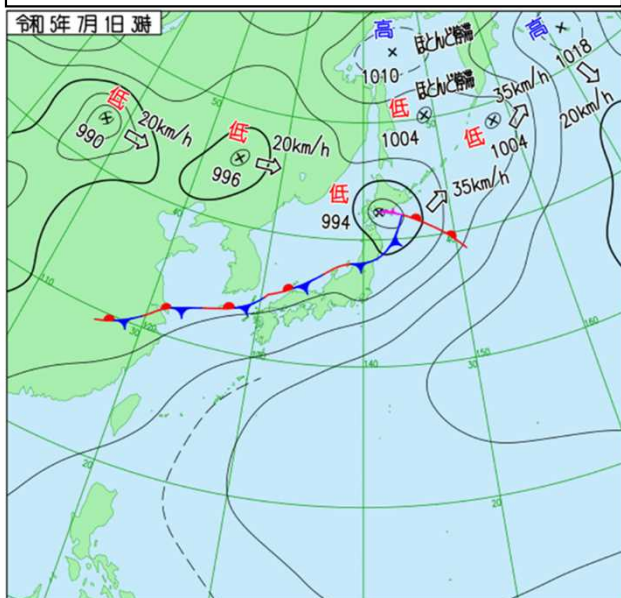
FAX 089-972-8105

◎：主な問い合わせ先

気象概要（令和5年6月29日から大雨）

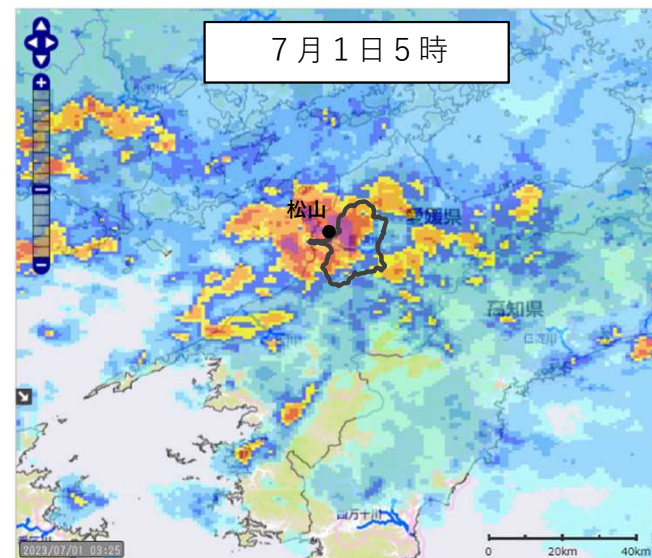
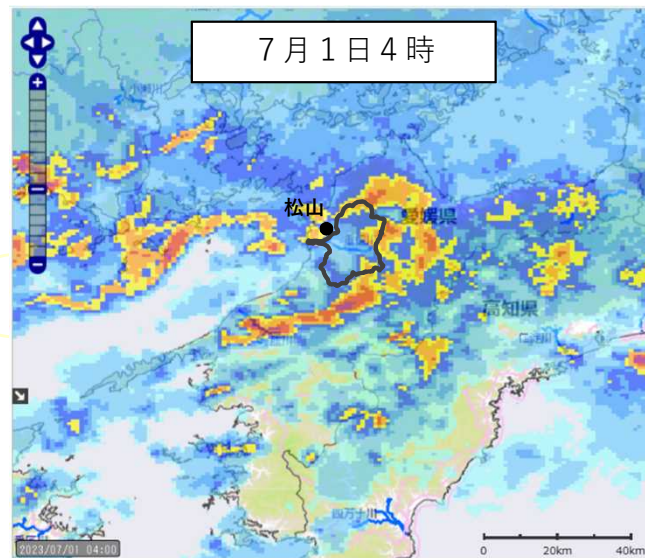
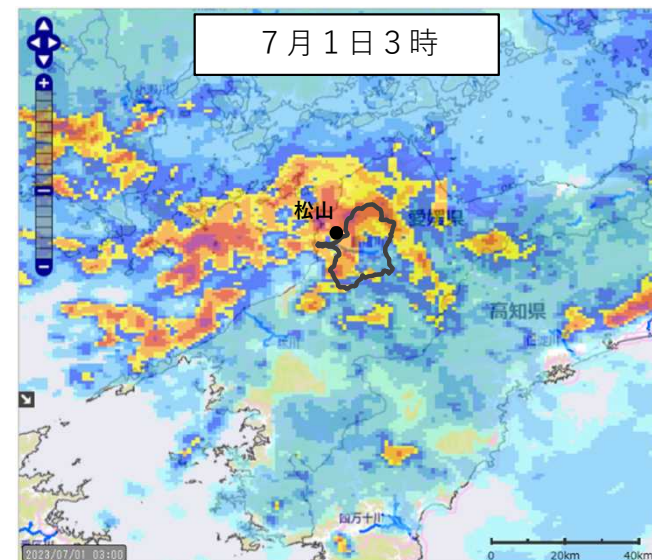
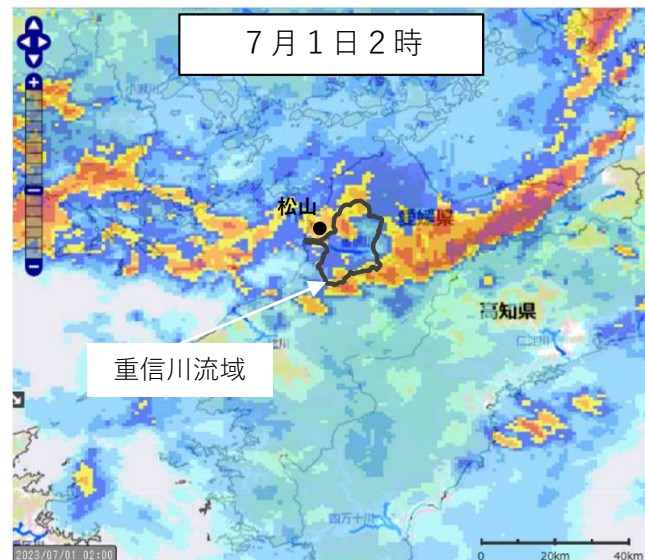
■西日本付近に停滞した梅雨前線に向かって、暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となった。松山では平年の7月の降水量を上回る大雨となり、6月30日から7月1日にかけて重信川・石手川流域においても大雨となった。

天気図・衛星画像（7月1日3時）



気象庁HPより

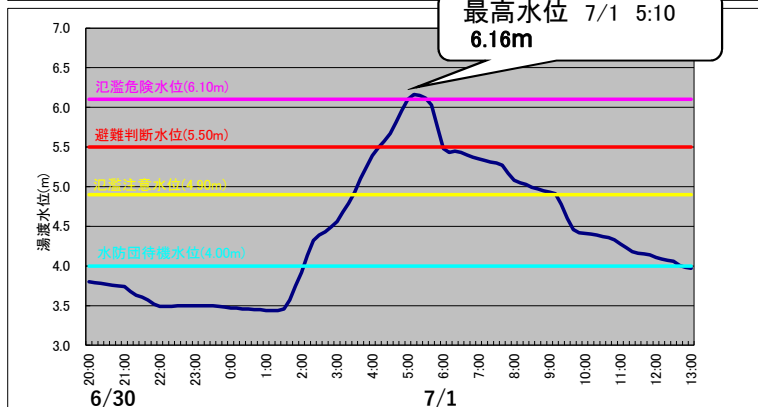
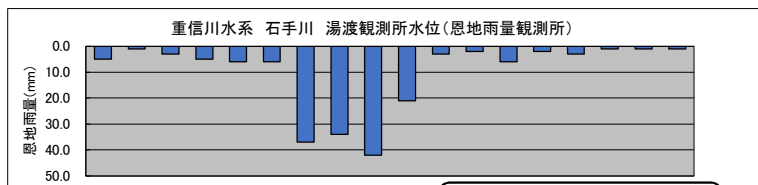
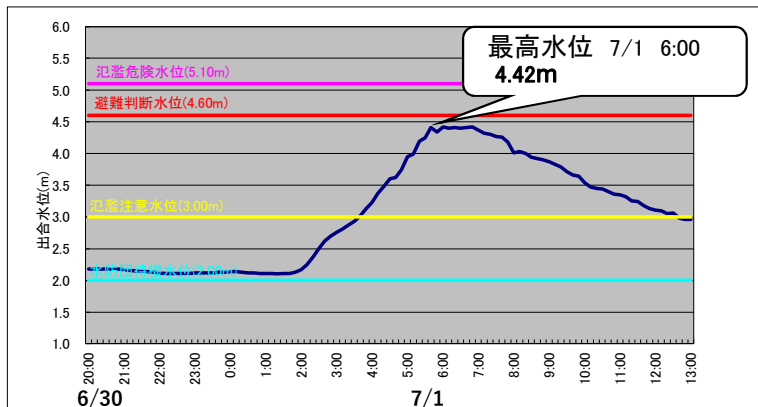
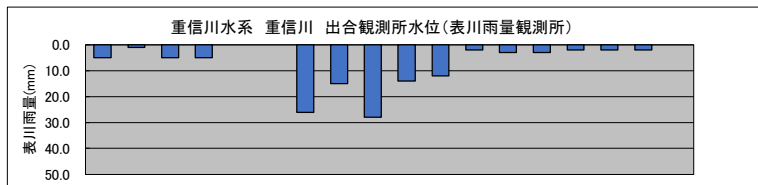
レーダー雨量実況図



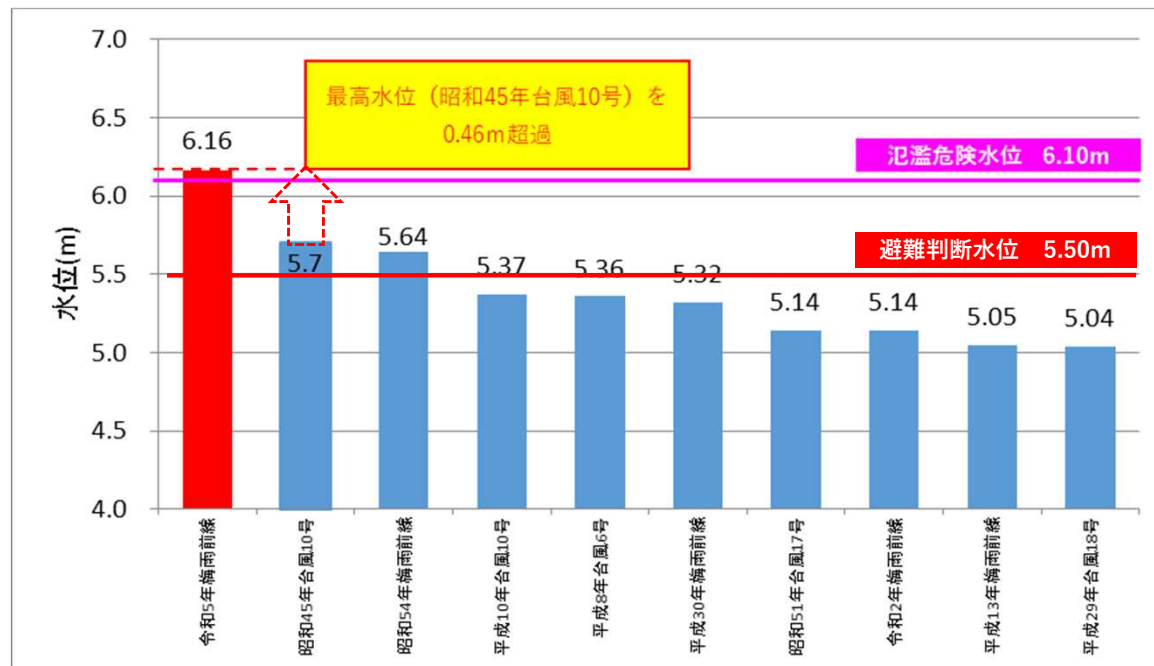
国土交通省雨量レーダー

重信川・石手川の出水概要（令和5年6月29日からの大雨）

- 重信川流域では表川雨量観測所で242mm（30日6時から1日16時の累加雨量）、石手川流域では恩地雨量観測所で301mm（30日5時から1日14時の累加雨量）の雨量を観測。
- 重信川・出合基準地点では、7月1日6時00分に避難判断水位（4.60m）に迫る4.42mを観測した。
- 石手川・湯渡基準地点では、7月1日5時10分に観測史上最高水位となる6.16mを観測し、氾濫危険水位（6.10m）を超過。

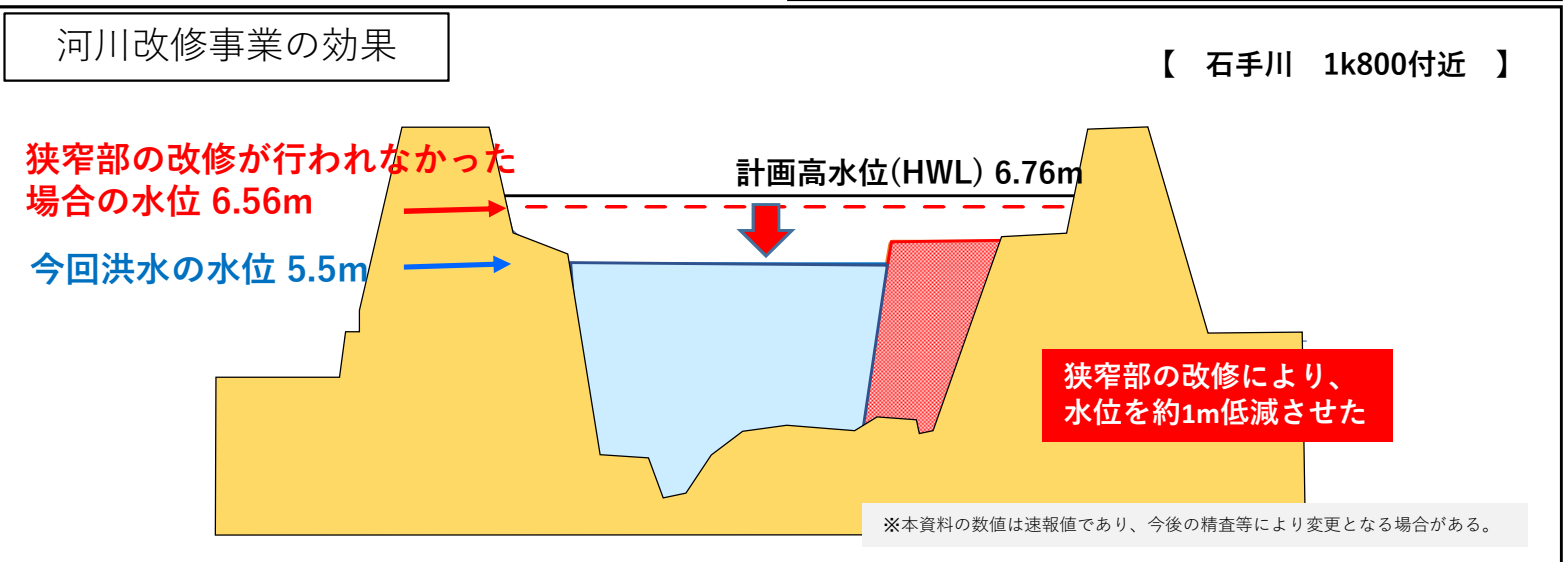
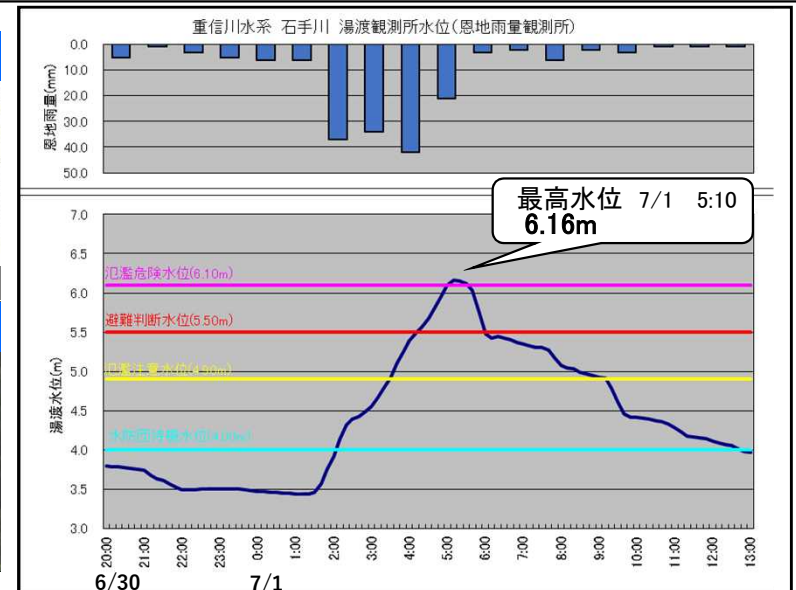


石手川・湯渡基準地点の最高水位



治水対策による効果（令和5年6月29日からの大雨）

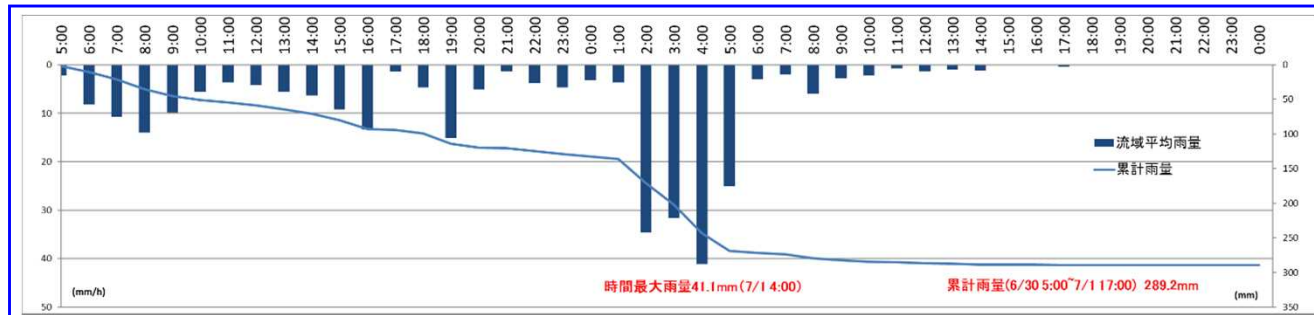
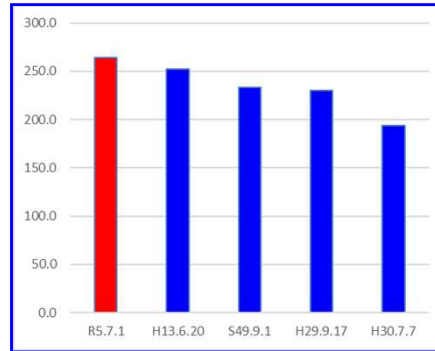
- 石手川流域では、令和5年6月30日未明から7月1日にかけて猛烈な雨が降り、^{おんじ}恩地雨量観測所で、301mm（30日5時から1日14時の累加雨量）の雨量を観測。
- 湯渡基準地点では、**観測史上最高水位6.16m**を観測し、氾濫危険水位（6.10m）を超過。
- 石手川では、J R石手川橋梁改築事業による狭窄部解消により、上流（石手川1k800付近）の**河川水位を約1m**低減するなど、これまでの河川整備により、浸水被害を防止した。



石手川ダムにおける出水時の状況（令和5年6月29日からの大雨）

- 石手川流域では、令和5年6月30日未明から7月1日にかけて猛烈な雨が降り、^{おんじ} 恩地雨量観測所で、301mm（30日5時から1日14時の累加雨量）の雨量を観測。（石手川ダム上流域平均雨量289.2mm：30日5時から1日17時の累加雨量）
- 湯渡基準地点では、観測史上最高水位6.16mを観測し、氾濫危険水位（6.10m）を超過。
- 石手川ダムでは、観測史上最大の流入量264m³/sと放流量261m³/sを記録。

最大・流入量（m ³ /s）		
①	264.0	令和5年7月1日
②	252.4	平成13年6月20日
③	233.0	昭和49年9月1日
④	229.7	平成29年9月17日
⑤	193.5	平成30年7月7日



2023年6月30日～7月2日梅雨前線に伴う出水ハイドログラフ

